



《前頁より続く》  
 に学ぶ健康法、旬の食べ物には驚異的な薬効あり等、人間によって自然が破壊される現在動物たちの一生懸命自然界に生きる姿、人間が改めて考え直す身近な問題として強く印象に残り一時間半余りが短く感じ感銘深く拝聴した。記念祝宴に移り長谷川校長の開宴の言葉につづき、愛知県板金工業組合平野理事長より祝辞をいただき40周年と輝やかしい今日を迎えるなかで、創立以来苦労を共にしてきた諸先輩役員さんの姿を拝し感懐深いものがあります。今後は後継者育成をめざし全面的に協力致しますと心強い言葉をいただきました。

池田商店社長の乾杯の音頭にて祝宴に入り、久し振りに逢う友(訓練生)と訓練校で学んだ日々、お互いに助け合った時……、走馬燈のように思い出され懐かしさと共に、過ぎ去った時代と現在の訓練校の違い等ずい分時の流れを感じ話に花が咲く頃、時間の過ぎ去るのは早く又の再会を楽しみにしながら近藤副校長の閉会の辞にて終宴した。西春 井藤



# 歴史の都 北京遊々旅(1)

ビスのワインを飲み、機内食をとり、気心の分かり合う隣同志語らいがはずむ。  
 今回参加した中で訪中の経験者は三人、また海外へ出るの初めの人もあり、いい機会と楽しみに参加して頂いた。一行の顔ぶれは、知多の沼沢・後藤、神谷君、碧南の高橋銀ちゃん、名古屋西の松代兄弟、中川港の山田功一さん、西春の金沢親子、など日頃親しくして頂いている方ばかりで楽しい旅になりそう。JL七七七便は快調に飛行を続け定刻、北京国際空港に到着。日本と中国の時差は一時間、日本より一時間遅れ。したがって日本を十時に出発し三時間半のフライトで十二時三十分到着となる。ボーディングブリッジの設備が少ないためか、広大な空港の端に止まったが、機のタラップ下

昨年九月下旬、六年ぶりに中国を訪れる機会を得た。  
 (株)山善(山田将貴社長)の親睦会である「山善会」の海外研修として計画された。  
 先回の経験から中国国内の交通事情の正確なことや旅程日数の短いこともあって「歴史の都北京」に的を絞って訪中することとした。午前十時、一行十七名は秋晴の名古屋空港を飛び立った。北京国際空港まで三時間三十分。ドリリンクサ



よりバスで空港建物内へ。  
 中国の面積は、日本の約二十六倍の広さ。東端と西端では日の出の入り時間が四時間も異なる。また広い中国の気候は地域差が大きく、北端はアラスカ、南端はハワイ並みの気候である。  
 九月の北京は初秋の気候で空は青く澄み快適な気温が続く。  
 入国審査・税関をへて到着ロビーへ出る。到着した人、出迎える人が入り交じって凄い混雑である。その中に今回我々一行を案内してくれる「中国婦女旅行社」の黄曉日さんがこやかに出迎えてくれた。  
 彼女は上海に近い無錫の出身で「北京外語大日本語学部」卒のエリート。旅行社に勤めて三年目、二十五才、小柄で美人のピチピチ

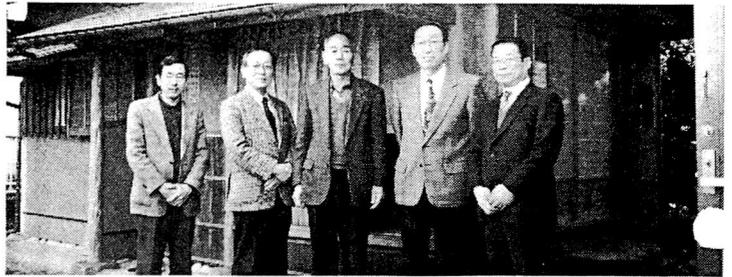
二階の出発口車寄せは下の大駐車場から言えば三階にあり展望であるが、一階出口は二階の車寄せの下になかすつき

ギャル。月給は六〇〇元(一萬二千元)だそうで、中国の平均的な月給が五、六千円位だそうだから、かなりの高給取りである。  
 今回の北京周遊の一切を取り仕切る「中国婦女旅行社」は中華全国婦女連合会によって創立され国家旅遊局の認可を得、国家工商行政管理局に登録した第一類の旅行社で、損益の企業責任制をとった独立経営の国営企業法人であり、資本金五〇〇萬元、北京に総社を置き全国の主な観光都市に分社・支社を設けている。特に婦人・児童の観光案内、文化的行事、交流活動に力を入れているようだ。  
 北京空港は一階が到着ロビー、二階が出発ロビーになっており、車寄せも一・二階別々である。一階正面出口を出てバスを待つ。何となく薄暗い。  
 りしない。おまけに人・バス・タクシー・自家用車があつまみ合いで雑然としている。みなさん緊張気味「これが中国らしい所であるのだが首都の玄関口らしい第一印象がほしい。側面に「中国婦女旅行社」と大きく書いた大型観光バスに乗り北京市内へ向かう。中国は右側通行で車は左ハンドルが多い。  
 しかしなぜか此のバスは右ハンドル。このことを聞いてみると日本製の中古車らしい。バスは空港と市内を結ぶ高速道路を走る。全長十八・五kmの高速道路はまだ一週間前に開通したばかりで、北京では初めての高速有料道路。時速制限一六〇km、料金は三十元(約六〇〇円)以前から使用されていた道路のすぐ横に平行して作られ市内へ真っ直ぐに伸びたハイウェイはすごく快適だ  
 また高速道路開通により半分約三分に短縮された。途中、ハイウェイの近くに松下電工の工場や日本人社員用の高層住宅が見える。ここでガイドの黄さん「皆さんよく御存知の松下電氣屋です」と

やったから皆大笑い。黄さんキョトンとして「チョットおかしい?」日本では大きい会社の手を「〇〇屋」とは言わない。屋は小さい店や町工場の事と説明すると「それは失礼しました、松下電氣屋さん申し訳御座いませぬ」と茶目つけたっぷりの応答に、それ迄空港の雑然とした印象からか今一緊張した一行の表情も一気にリラックスムードに変わる。  
 バスは中国風のデザインとカラフルな色彩の料金所ゲートを出て市内に入る。  
 前に来た時より高層建造物が一段と多くなったようだ。また工事中の建物が至る所で見られ、相変わらず建設ラッシュが続いている。バスの車窓から見覚えの有る建造物や立体交差の道路、鉄橋、などが次々と現れ去ってゆく。  
 旅は同じ所へ何度行っても来ててもその時の感じ方が違う。その時の気候、出来事、食べ物、人との出会い話らい、期待など。  
 特に「歴史の都・北京」は魅力いっぱいである。  
 齊藤充昭

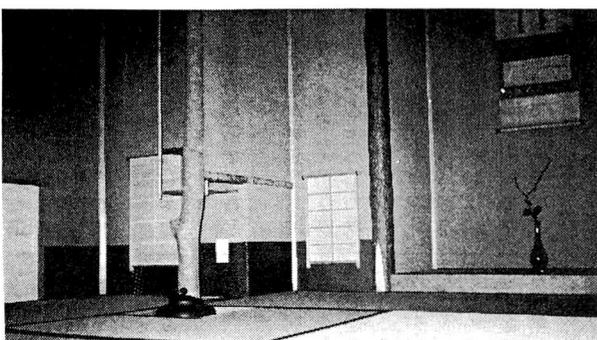
# あなたの趣味は 老後の楽しみ！

私の知り合いに会社の役員をしていて、定年退職した人がいる。会社の役員時代は、会議だの出張だのと忙しく休みの日も接待ゴルフなどで、なかなか自分の時間が出ていないでいる内に定年を迎えてしまった。



がむしゃらに仕事をし、定年までたどり着きやれやれと思ったときは定年になってい

た。会社にいかなくてよくなり家で過ごすの毎日だとい



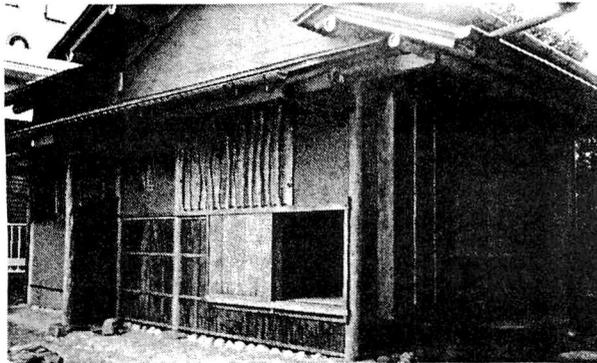
た。露地を通り、つくばいを使い茶室に向かう。

に仕事をし、定年までたどり着きやれやれと思ったときは定年になってい

た。露地を通り、つくばいを使い茶室に向かう。

静粛の茶室の中で茶の湯談義の一時を過ごして失礼した。

お抹茶をいただいでからお茶碗を拝見したり家紋帳を見せてもらったり。また掛け軸の話も聞いた。西川家の先祖は下



西川さんのような趣味を持っていただければ、仕事を終わってからも老後になるのではないかと。釣りをやるもよし、パチンコをやるもよし、いつもなにかに熱中する物があれば退職してからも生き甲斐となるだろう。

鷺見 収

◇ 一宮青年部

北陸温泉バスの旅と

総会

2月11・12日、一宮板金青年部は、一泊旅行で総会を行った。出発日は近年に無い大雪が前日から日本列島をおそい主要道路を凍結し、幸い日曜日ではあったが集合場所にくくのも難儀な事であった。高速度道路も通行止めと

なり一般道路で北陸に向かったが金沢の兼六公園で昼食の予定が間に合わず急速変更して東尋坊で昼食となった。北陸温泉はそれほど深い雪では無かったが見学箇所も少なめに早々とホテルに着き総会を開き役員の改選や打ち合わせ事項の協議

を行った。新会長には田中隆一郎君が全員一致で選ばれた。ほっとしたところで雪景色を眺め露天風呂に漬かった。6時から宴会となり山代名物の仲居さんのショウが催され家族を忘れブライドを捨てて全員で盛り上がった。2日目はホテルを出て観光会社のおつきあいなどで土産物屋をまわり敦賀市に向かった。山を幾つも越えて走り続け質素な海辺の民

宿についたのは昼を幾らかまわっていた。生きの良い魚の特別料理がその日のメインとなった。部員30名のうち参加者27名は5時頃無事一宮の集合場所へ解散した。青年部が発足して20数年になるがふりかえてみるとバスの旅といえはアルコールも入ってカラオケや花札など、なかにはハメを外すものもいて賑やかな道中だったが近年では後継者に変わってき

たこともあり平均年齢もぐんと低く和やかさのなかにも話題は若者の遊びの事や仕事の体験など技術的なものとなりこれが時代の変遷ということかもしれない。一宮青年部ではこの一年間に、今回の総会と、6月に一泊で横浜市の住宅フェアに、9月に家族ボーリング大会をまた、毎月の例会にナショナルさん、タニタハウジングさんの新製品の説明会、通常価格の半額ぐらいで

シーリング材の共同購入、A L C用ビスの講習会、CDコンボ、第二電電、等の説明会を頻りに行って来た。若い役員も、勉強が嫌いでこの職業を選んだというわりにけっこう積極的に努力しているようだ。佐藤 ※写真は宴会の席でコンパニオンではありませんが、まっせんとした部員です。



『資格制限と資格制度』

十一口安全メモ

工事現場千差万別、大手並びに中堅ゼネコンに關係する業者の方は、必ず尋ねられる事はあなたはどんな資格を持っていますか、と咄嗟になかなか答えられなくとも、「運転免許」のように誰しも一つや二つの資格はもっているものです。

その資格は二つの体系に大別されます。一つは同法第59条で定める「特別教育」であり、もう一つは同法第61条で定める「免許」又は「技能講習」です。後者は、それらの資格を持った人しかできない業務に就くことができない「就業制限」の対象とされています。

その資格は二つの体系に大別されます。一つは同法第59条で定める「特別教育」であり、もう一つは同法第61条で定める「免許」又は「技能講習」です。後者は、それらの資格を持った人しかできない業務に就くことができない「就業制限」の対象とされています。ところで、現在は「資格ブーム」とも言われ、中には似非資格も蔓延

する程各種の資格が氾濫しています。各業務に一体どんな資格が必要なのかを、しっかりと見極めることが大切です。事業場に於いては資格を必要とする部署に有資格者を的確に配置し、それに見合う権限を与え、働く人が充分に能力を発揮出来る様な環境を作る事が望まれます。

一月も終りに近づいたある日、五十才になる従兄弟の急逝の知らせが届いた。隣の町で生れ育ち、結婚と共に豊明市に移り住んだため、最近では冠婚葬祭に顔を合わせる位の付き合いであったが、おとなしく勤勉な男であった。ロケットエンジンや自動車製造など県下でも大手の企業に勤めて三十年、前日の定時まで勤務し翌日の午前十時には帰らぬ人になるとは、よもや家族も本人も夢にも思わなかった

に至る原因になるまで勤める必要はない。葬儀の時、偉そうな態度をした会社の重役や部長が参列して弔辞を読み上げる中で「長年社業に貢献した優秀な社員」の〇〇君を失って悲しみに耐えない、〇〇君のやり残した仕事は残された我々が力を合わせて：：：これを聞いています。まず腹が立ってきた。業績や合理化の数字ばかりに目を向け、社員に病休も満足に与えず使い捨て位にしか思わない管理職は最低である。棺にすがって泣く妻と幼い二人の子供、そして八十五才になる

老母の悲しみは誰も代わってやる事はできない。優秀な会社人間になったばかりに命を短め家族を不幸にした従兄弟もバカなヤツである。正月早々悲しみより腹の立つ出来事であったが、我々自営業者も自己の健康管理には十分過ぎる注意が必要である。毎月、井藤委員の担当している「健康」の記事も参考にされた。二月二十五日(金)晴 二八一号編集会議 委員 七名 出席 三重県志摩郡磯部町 「いかだ荘」出張会議 (S)

編集後記

一月も終りに近づいたある日、五十才になる従兄弟の急逝の知らせが届いた。隣の町で生れ育ち、結婚と共に豊明市に移り住んだため、最近では冠婚葬祭に顔を合わせる位の付き合いであったが、おとなしく勤勉な男であった。ロケットエンジンや自動車製造など県下でも大手の企業に勤めて三十年、前日の定時まで勤務し翌日の午前十時には帰らぬ人になるとは、よもや家族も本人も夢にも思わなかった

に至る原因になるまで勤める必要はない。葬儀の時、偉そうな態度をした会社の重役や部長が参列して弔辞を読み上げる中で「長年社業に貢献した優秀な社員」の〇〇君を失って悲しみに耐えない、〇〇君のやり残した仕事は残された我々が力を合わせて：：：これを聞いています。まず腹が立ってきた。業績や合理化の数字ばかりに目を向け、社員に病休も満足に与えず使い捨て位にしか思わない管理職は最低である。棺にすがって泣く妻と幼い二人の子供、そして八十五才になる

老母の悲しみは誰も代わってやる事はできない。優秀な会社人間になったばかりに命を短め家族を不幸にした従兄弟もバカなヤツである。正月早々悲しみより腹の立つ出来事であったが、我々自営業者も自己の健康管理には十分過ぎる注意が必要である。毎月、井藤委員の担当している「健康」の記事も参考にされた。二月二十五日(金)晴 二八一号編集会議 委員 七名 出席 三重県志摩郡磯部町 「いかだ荘」出張会議 (S)